

INFORMATION



《NEWS》

■職場体験・体験学習を実施

佐倉市内の小学校・中学校に協力して児童・生徒たちの体験学習・職場体験をおこないました。平成28年11月に、4つの中学校(根郷・南部・佐倉東・佐倉)と根郷小学校の子供たちが、当センターの仕事を経験しました。発掘現場にて昔の住居跡を掘ったり、室内で土器の拓本を取ったり、さまざまな仕事から埋蔵文化財にふれてもらいました。子供たちには、地域の文化財に対する関心を深めてもらったようです。



《ご案内》

■平成28年度企画展「最新出土考古資料展」開催中

当センター考古資料展示室にて、平成29年6月23日(金)まで企画展を開催しております。今回の企画展では、匝瑳市多古田低地遺跡(縄文時代)・成田市大竹遺跡群Ⅲ(古墳時代)の展示をしております。印旛郡内外における、当センター最新の発掘調査の成果をご覧ください。

※考古資料展示室開室日時 平日10時～16時30分。
(休館日:土・日・祝祭日・年末年始)



表紙:花戸原遺跡位置図(上:10次、下:11次)

《平成28年度 調査を行った遺跡》

- 〈成田市〉畑ヶ田遺跡群Ⅰ(旧石器・縄文時代・古墳時代) 寺台城跡(第5次)(奈良・平安時代・中世) 水神作遺跡(第1・2次)(縄文時代・中世) 松崎外小代内小代遺跡(奈良・平安時代)
- 〈佐倉市〉佐倉城跡(大手門周辺第4次)(近世・近代) 神門房下遺跡(E地点)(縄文時代) 石川神宿遺跡(第6次)(古墳時代・奈良・平安時代)
- 〈印西市〉株木第1・2号墳(古墳時代・中近世) 榎台第1遺跡(第3地点)(旧石器・縄文時代・古墳時代・中近世) 山崎遺跡(縄文時代・古墳時代・中近世)
- 〈柏市〉花戸原遺跡(第10・11次)(縄文時代・古墳時代・奈良・平安時代)
- 〈茂原市〉国府関遺跡(弥生時代・古墳時代・奈良・平安時代)
- 〈一宮町〉待山遺跡・待山古墳群(古墳時代)

《平成28年度 整理作業をした主な遺跡》

- 〈成田市〉寺台城跡(第4・5次)(奈良・平安時代・中世)
- 〈佐倉市〉井野長割遺跡(第18・19次)(縄文時代) 江原笠谷遺跡(第9次)(縄文時代) 他
- 〈四街道市〉飯塚台遺跡(第5地点)(縄文時代) 他
- 〈印西市〉山崎遺跡(縄文時代・古墳時代・中近世) グミ作遺跡(第2地点) 他
- 〈栄町〉宮前遺跡(奈良・平安時代)
- 〈柏市〉花戸原遺跡(縄文時代・古墳時代・奈良・平安時代)
- 〈匝瑳市〉多古田低地遺跡(縄文時代)
- 〈一宮町〉待山遺跡・待山古墳群(古墳時代)

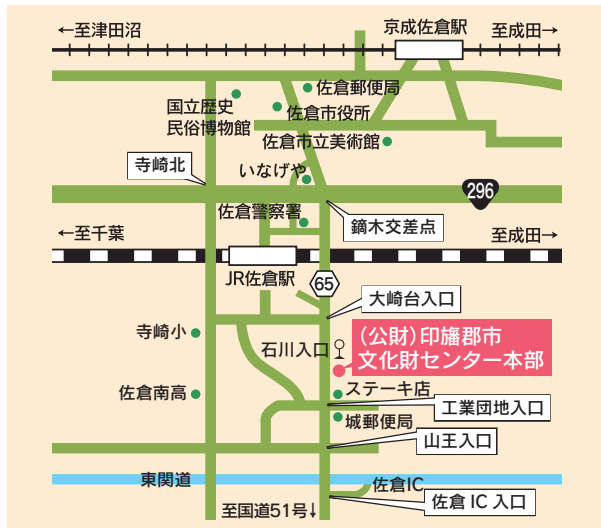
※発掘現場、室内作業は見学できます。ご期待に添えない場合もありますので、かならず、事前にご連絡ください。

《おしらせ》

展示室開館日変更とPC・スマホサイトの案内

ホームページとスマートフォン版サイトをご利用ください。当センターの最新情報をお伝えしています。下記URLもしくはQRコードより閲覧してください。
(URLとQRコード)

PCサイト <http://www.inba.or.jp>
スマホサイト <http://www.inba.or.jp/sp>



千葉県佐倉市春路1-1-4 ☎043(484)0126(代) 043(485)9871 平成29年3月30日
http://www.inba.or.jp (スマホサイト) http://www.inba.or.jp/sp
千葉県佐倉市春路1-1-4 ☎043(484)0126(代) 043(485)9871 平成29年3月30日
http://www.inba.or.jp (スマホサイト) http://www.inba.or.jp/sp
千葉県佐倉市春路1-1-4 ☎043(484)0126(代) 043(485)9871 平成29年3月30日
http://www.inba.or.jp (スマホサイト) http://www.inba.or.jp/sp



はな と はら 柏市花戸原遺跡(第10次) (第11次)



第11次 003号址(住居跡)カマド



花戸原遺跡(第10次)東側



花戸原遺跡(第10次)西側



花戸原遺跡(第11次)

花戸原遺跡は隣接する中馬場遺跡とともに柏市屈指の集落遺跡です。現利根川と手賀沼に挟まれた標高20m程の台地に立地する遺跡で、現在は国道6号線及び北柏駅北口、旧水戸街道の北側に展開する住宅地になっています。都市化が進んでいるため、ちょっと見にはわかりませんが、あちらこちらに谷が入り込んでおり、なかなか複雑な地形をしています。しかし、その平坦面を上手に利用して、旧石器時代から縄文時代、弥生時代、古墳時代、そして奈良・平安時代にわたる各時期に集落が営まれました。これまでに、幾度も発掘調査が行われ、100軒を超える住居跡が発見されています。今回は、北柏駅の駐輪場の周辺で第10次・11次調査が行われました。

第10次調査では、カマドを持たない古墳時代中期の住居跡が1軒、カマドを持った後期の住居跡が2軒、平安時代の住居跡が1軒見つかりました。カマドの周辺からは、多くの土器の他、住居の壁材に使われたと思われる土の塊が見つかりました。

第11次調査では、カマドを持った奈良時代の住居跡が3軒、それよりもやや新しいと思われる浅い住居跡が1軒見つかりました。奈良時代の3軒は1辺5m程を測り、深さも60cmから80cmと深いものでした。そのうちの1軒では、カマドの両側に逆さまにおいた状態で、左右2個の胴の長い甕が見つかりました。

花戸原遺跡は、北柏駅北口土地区画整理に先立ち、今後も発掘調査を続けてまいります。

えのきだい 印西市 榎台第1遺跡 (第3地点)

榎台第1遺跡は、印西市平賀に所在し、印旛沼に流れ込む小河川により形成された谷に面する台地上に位置します。これまで2回調査が行われ、旧石器時代、縄文時代、古墳時代の人々の生活の痕跡が見つかっています。

今回の調査でも、縄文時代の土坑9基、古墳時代の住居跡12軒、中世の土坑等、多くの遺構・遺物が確認でき、遺跡が台地上の広範囲に展開していることがわかりました。特に古墳時代の竪穴住居跡から見つかった金環と鋤先は遺跡の性格を考えていく上で、貴重な遺物になります。

金環は細長い銅製の棒を曲げて輪にしたもので、全体を薄い金で覆っています。主に耳飾りに用いられたと考えられ、古墳の副葬品としても見つかる遺物です。

鋤先は畑を耕す道具である鋤の先端部分のことで、鉄でできています。集落跡から農耕具が出土することは珍しく、原因としては鉄が腐食しやすいこと、貴重品で再利用されたことなどが考えられます。

印旛沼の沿岸にあるこの遺跡の周辺では、古墳時代の集落跡や古墳が数多く確認できています。今回の調査も、この地域の人たちの生活を知る上での貴重な成果となりました。



遺跡の位置 (S = 1 / 25,000)



金環・鋤先が出土した竪穴建物跡



空撮（南から）



出土した鋤先



出土した金環

